

令和2年度第2回佐倉市行政評価懇話会 要録

日時	令和3年3月26日（金）14時00分～16時00分		場所	オンライン（ZOOM）
出席者	委員出席者 6名 [委員長]小川 真実、[副委員長]根本 正一 [委員]飯塚 香奈子、稲垣 かおる、泉水宏之、立崎 貴子(五十音順)			
	事務局	（企画政策課）上野課長、大久保副主幹、松本主査		
	その他	傍聴2名		
議事	(1) 令和3年度の評価項目について (2) 第4次佐倉市総合計画後期基本計画及び佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況について (3) 地方創生拠点整備交付金等事業について (4) 新型コロナウイルス感染症対策事業の概要報告 (5) 令和3年度のスケジュール			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和3年度に懇話会が重点的に評価を行う内容について、「第5次佐倉市総合計画前期基本計画の重点目標3の項目」（子育て支援、学校教育、産業振興、農業、住宅施策、魅力発信等）とすることとした。 ◆ 市内部の行政評価委員会で評価を行った、第4次佐倉市総合計画後期基本計画、（第1期）佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況の概要について、事務局より説明があり、出生率やがん検診受診率などについて意見があった。 ◆ 国の地方創生拠点整備交付金等の交付を受けた事業である「佐倉市スマートオフィスプレイス」「佐蘭花」の事業概要について、事務局より説明があり、事業効果を確認した。 ◆ 国の地方創生臨時交付金を活用して市が行った「新型コロナウイルス感染症対策事業」の概要について事務局より報告があり、詳細な内容は来年度報告し、評価を行うこととした。 ◆ 来年度の懇話会について全4回開催するものとし、第1回は8月に行う予定で、後日調整することとした。 			
内 容				
◆議事 (1) 令和3年度の評価項目について (事務局) [資料2及び3により、「第5次佐倉市総合計画前期基本計画の重点目標3の項目」（子育て支援、学校教育、産業振興、農業、住宅施策、魅力発信等）が、前回懇話会で候補とされた項目と多く重複していることから、令和3年度に重点的に評価を行う項目とする事務局案について説明] [前期基本計画は4年間で重点目標も4つであるため、各年度に一つ重点目標を評価する方向性を考えている旨を説明] [本日決定する評価項目のほか、市内部で行う行政評価委員会で行った評価についての意見出しや、国からの交付金等を受けている事業（新型コロナウイルス感染症対策事業など）の評価も行う旨を説明] (委員長) 事務局の案はいかがか。 (委員) 確認だが、重点目標3のうちには、前回話が挙がっていない「農業」や「住宅施策」なども含まれているが、それらも含めて評価することになるか。 (事務局) 基本的には、農業等も含め、重点目標3全体が対象になる。ただ、全てを取り上げることはスケジュールの面で難しい可能性もあるため、重点目標3の中でどのように評価を行うかは、来年度の懇話会の前に、事務局と委員長とで調整させていただければと考えている。 (委員長) 他の委員は、いかがか。				

〔他の委員、発言なし〕

（委員長）では、来年度の評価項目は、「第5次佐倉市総合計画 前期基本計画の重点目標3の項目」にするということで、よろしいか。

〔各委員、承諾〕

（2）第4次佐倉市総合計画後期基本計画及び佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況について

（事務局）

〔資料4により、佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況について、説明〕

（委員）具体的施策の多くは達成しているのに合計特殊出生率が伸びていないとのことだが、子育てをしている身として確かにこれらの市のサポートはありがたいものだが、以前何かの資料で見たアンケート調査で、希望する子どもの人数をもたない理由のトップは「お金がかかる」との経済的なものだった。そういった調査は他にも多くあると思うので、それらを参考として、経済的支援など、何の施策を行うべきか、より練るべきだと思う。

（委員長）年少人口や交流人口が減ってきている点は深刻に受け止めなければいけないことと思う。緊急事態宣言は明けたが、引き続きコロナの影響は大きくあると思うので、そこを視野に入れないといけない。また、がん検診の受診率が目標達成していない件について、国の目標値がかなり高く現実と乖離しているとのことであれば、目標値の設定を見直した方がいいのではないか。

（委員）コロナ禍で検診の受診率が下がっているとニュース等で聞く。職場等で検診を受けた方は市の実績値には含まれていないこともあり、数値が伸びていないとの理解で良いのか。

（事務局）市の受診率には、各企業等で検診や人間ドックを受けた方の分は含まれていない。国の制度上、企業等で行っている検診の実績を市は把握できない、という根本的な問題があり、本来であればそれを把握した上での目標設定が望ましい。

（委員）市の数値は目標に対して低いけれども、概ね適正という理解で良いか。

（事務局）この資料は令和元年度までの実績のため、コロナの影響で市の受診率が下がっているか等の詳しい情報は、まだ担当課から得られていない。全体としては、国の50%という目標値には届いていないが、概ね適正な範囲の数値と担当課の方では把握している。

（委員長）がん検診の受診について民間との情報連携が進んでいないことから支障を抱えていることはわかったが、数値が高い方が望ましいのは間違いなく、今後も受診について広報等の周知徹底をお願いしたい。人間ドックの実施率は上がっており、市民の健康意識の高まりはあるのではないか。

（事務局）がん検診をはじめ、特定検診などの他の検診も、まずは受けてもらうことが大事。自分は大丈夫と思っている方々にどうやって検診を受けてもらうかという周知について、担当課も力を入れているところ。

（委員）企業の側としてお話ししたいが、企業としても検診には力を入れており、商工会議所でも検診について、個人の小さな商店でも受診ができるよう周知を図っている。市の検診ではなく、企業側で検診を受けている人は多いと思う。やはり民間とのデータの連携が課題となるのではないかと思う。

（委員長）「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶えます」との基本目標だが、婚活イベント事業について、成婚数は多くなく、民間の方が発達している分野かと思われるので、はたして行政の方で行う必要があるのだろうかと考えるが、いかがか。

（事務局）婚活イベントは市の主催ではなく、「婚活支援協議会」という団体が主催し、市が補助金を支出するという形態をとっている。年3回ほどイベントをし、イベントの参加者数自体は多いが、市の側で行う必要があるかという点は、課題があると捉えている。

（委員長）保育園の待機児童数は、地区ごとにバラつきがある状況か。

（事務局）地区ごとにバラつきがある。また、この5年間で民間保育園が多く新設され、定員を約900人増やしているが、それ以上に保育園の需要の伸びがあり、待機児童が発生している状況である。

(事務局)

[資料5及び6により、第4次佐倉市総合計画後期基本計画における各施策の達成状況について、説明]

(委員) K P Iの数値について、例えば「子ども医療費助成資格認定者数」だが、数値だけだと、それが市内の子どもがいる世帯の何割位なのか、目標値や実績値はどういう数値なのか、などが判断できない。表記について、わかりやすいよう、検討してほしい。

(委員長) K P Iのうち「生活困窮者自立支援事業における就労者数の割合」など、令和元年度の数値が他の年度と比べておかしいのでは、と感じるものがいくつか見受けられる。適正な数値か、確認してほしい。

(事務局) 確認の上、報告する。

(3) 地方創生拠点整備交付金等事業について

(事務局)

[資料7及び8により、国の地方創生拠点整備交付金等を受けた事業である「佐倉市スマートオフィスプレイス」「佐蘭花」の事業概要について説明]

(委員) (スマートオフィス内のシェアオフィスの空き状況や賃料について確認の上、) こういった施設があることを把握していなかったもので、市と連携して事業者にも紹介していきたい。

(委員長) スマートオフィスについては、今後市の方で増やす考えはあるか。また、シェアオフィスを卒業した(入所後に移転した)事業者が、その後どうしているかは市の方で把握しているか。

(事務局) 地方創生拠点整備交付金等は2分の1補助のため、半分は市が負担する。財政難もあり、当面は増やす計画はない。また、シェアオフィスの卒業者の動向を把握しているかは担当課に確認しないとわからないが、出入りはかなり頻繁で、空きが出てもすぐ埋まりやすい状況と聞いている。

(委員長) 商店街の空き店舗等を活用して、増やすのもいいと思う。またユーカリが丘だけでなく、JR佐倉駅付近などに造ることも考えられるのではないか。また、佐蘭花について、令和元年度は台風の影響で来場者は伸びていないが、その中でも売り上げは伸びており、改修により効果が出ていると思われる。

(委員) 最近佐蘭花を何回か訪れているが、施設改修により売り場も広くなり、お客さんも増えている印象。引き続き、頑張ってもらいたい。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策事業の概要報告

(事務局)

[資料9により、国の地方創生臨時交付金を活用して市が実施した新型コロナウイルス感染症対策事業の概要について説明。詳細な内容は来年度報告の上、評価をしていただく旨を説明]

(5) 令和3年度のスケジュール

(事務局)

[資料10により、令和3年度の行政評価懇話会のスケジュールについて説明。全4回開催するものとし、第1回は8月に行う予定で、5～6月頃に調整する。]

(委員長) そのほか、全体を通して、委員の皆様から何かご意見はあるか。

[意見無し]

(委員長)

それでは、本日の議事はこれで終了する。

(以上)